# 2019年度 授業シラバスの詳細内容

| ○基本情報 | | | |
|---|---|---|---|
| 科目名(英) | 起業学 (Theory of Entrepreneuring ) | | |
| ナンバリングコード | A20206 | 大分類 / 難易度<br>科目分野 | 教養基礎科目 / 標準レベル<br>人間力コア科目/キャリア科目 |
| 単位数 | 2 | 配当学年 / 開講期 | 2 / 後期 |
| 必修・選択区分 | 選択 | | |
| 授業コード | A028352 | クラス名 | 工藤クラス |
| 担当教員名 | 工藤　順一 | | |
| 履修上の注意、<br>履修条件 | あなた自身が起業するつもりで講義に臨んでください。<br>1、授業中の私語、携帯使用は禁止、また教室では脱帽。<br>2、必ず自筆のノートを作成すること | | |
| 教科書 | レジュメやパワーポイントを中心に行います。 | | |
| 参考文献及び指定図書 | 「夢を力に」本田宗一郎著　日経ビジネス人文庫<br>ベンチャー企業論」(柳　孝一、長谷川博和著)放送大学教育振興会発行<br>「宮大工の人育て」菊池恭二著　祥伝社 | | |
| 関連科目 | 経営学入門、マーケティング論、ブランド学、広告論 | | |

| ○成績評価の指標 | | ○成績評価基準(合計100点) | | |
|---|---|---|---|---|
| 到達目標の観点 | 到達目標 | テスト<br>(期末試験・中間確認等) | 提出物<br>(レポート・作品等) | 無形成果<br>(発表・その他) |
| 【関心・意欲・態度】 | 起業への関心を高め、起業についての意欲を持つ。道具や建築物へも興味を持ってみてみましょう。 | 10点 | 10点 | |
| 【知識・理解】 | 起業の歴史、実際の起業に関わった人の話を聞いてみる。起業学を通して、日本に古来からあるいろいろな仕事を理解し、できたらそこで働く。 | 10点 | 10点 | |
| 【技能・表現・<br>コミュニケーション】 | レポートや試験の記述を通して、論理的な表現能力を高める。また、上手なプレゼンテーションの仕方等も身につける。 | 10点 | 10点 | 10点 |
| 【思考・判断・創造】 | 起業についての幅広い思考能力を高め、まず起業への興味を高めて、創造力や判断力も高める。 | 10点 | 10点 | 10点 |

**○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足**

授業によっては、レポートを提出していただきます。レポートは、テーマに沿って、自分の言葉で書いてください。インターネットの文章をそのまま載せるのはやめましょう。量と質の両面から評価します。
授業の中で適宜質問します。質問に対して積極的に解答した場合には、成績評価において加点することがあります。

| ○授業の目的・概要等 | | |
|---|---|---|
| 授業の目的 | 今、起業ないし起業支援が各方面から注目されている。日本経済を活性化するためには、自ら新しい商品(技術・サービス)を開発し、新しい市場の開拓に挑戦する「ベンチャービジネス」を始めとする独創的な新しい企業の出現が大きく期待されている。本講座ではベンチャーを起こす意味や社会背景について理解すると共に、学生によるベンチャー起業家を育成するために、豊かな発想力や行動力をどのように養成したらよいのか、さらには資金面やマネジメントの問題をどう解決すればよいのかなどについて学ぶ。独立して企業を立ち上げることは夢かもしれない。しかし事業を成功に導いた人たちには、さまざまな成功則が存在している。本講座ではこれら様々な成功則にのっとりチームまたは個人で起業の準備、ビジネスモデル作成、事業計画などの起業プランを作成し、その立案結果を発表・プレゼンテーションするなど実践を通じて起業のやり方について理解を深める。 | |
| 授業の概要 | 授業では、レジュメや新聞記事、DVD等を取り上げながら、起業の楽しさを学びます。創業者なったつもりで授業に臨んでください。 | |
| 授業の運営方法 | (1)授業の形式 | 「講義形式」 |
| | (2)複数担当の場合の方式 | |
| | (3)アクティブ・ラーニング | 「アクティブ・ラーニング科目」 |
| 地域志向科目 | カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目 | |
| 実務経験のある教員による授業科目 | 起業学の先生である工藤順一は、民間企業で働いた経験があります。また、そのような企業の中で第2の創業にも携わってきましたし、インキュベーションマネージャーという創業支援の資格も持っています。これらの経験を皆さんにわかりやすく説明することで、資金調達だけでなく販路の拡大、人脈の作り方等起業の大変さだけでなく起業の楽しさも実感できます。学生の皆さんが、起業学を理論的かつ実践的に理解できます。また、授業を受けた学生の中から、将来の起業家が生まれることを期待しています。 | |

**○備考欄**

# 2019年度 授業シラバスの詳細内容

**○授業計画**　科 目 名 : 起業学（Theory of Entrepreneuring ）　授業コード:A028352
担当教員: 工藤　順一

**学修内容**

**1. なぜ「起業学」を学ぶのか**
最近「起業支援・創業支援」という言葉をよく聞くようになりました。そこで、起業とは何か？なぜ起業するのか？そして、なぜ大学で起業学を学ぶのかについて考えてみましょう。全国には約430万を超える企業数（事業所数）があり、そのうち、いわゆる大手企業と呼ばれるのは約0.3%の１万程度。全体の約97%が中小企業と言われる中でも、よく目を凝らして見てみると、全国には「地域を代表する優良企業」が多数存在します。そこで今回は、大分県の皆さんが選んだ、地元の優良企業をピックアップ、まとめてご紹介します。

**予習:** あなたの周りにある新聞や雑誌の中から企業に関係する記事をピックアップしてみましょう。（約2.0h）
**復習:** 起業するとはどういうことなのか、起業がなかったら、あなたの地元の町がどうなるのかを考えてみましょう。（約2.0h）

**2. 起業の心構え**
渋沢栄一（1840~1931）は、近代日本における財界の指導者です。著書である『論語と算盤』（ﾛﾝｺﾞﾄｿﾛﾊﾞﾝ）には、道徳と経済の関係が論じられています。「士魂にして商才がなければならぬ。商才は道徳と離るべからざるものとすれば、道徳の書たる論語によって養える訳である」といっています。起業家が起業するに当たり、どういう心構えでいたら良いかを渋沢栄一の著書から学びます。

**予習:** 渋沢栄一がどのような人物であるかを、事前に調べておきましょう。（約2.0h）
**復習:** 士魂と商才とは、何を表しているのかをレジュメを見ながら、確認しておきましょう。（約2.0h）

**3. 創業に必要な準備（資金や設備）**
今回は、起業するには何が必要かを学びます。業種によって、必要なものは異なります自動車の修理業の場合は、工場が必要ですし、修理道具が必要です。大工の仕事であれば、ノコギリ、カンナ、ノミ、砥石、サシガネ等です。昔から「道具を見ればその人の腕がわかる」と言われますが、創業者として、いかに準備するかがその後の成功にもつながってきます。また、プロとしていかに準備するかについて事例を見ながら見ていきましょう。また、個人事業者の「個人事業の開廃業等届出書」、「所得税の青色申告承認申請書」等の手続きもみていきましょう。

**予習:** 創業するに当たり、どのような準備をすべきかを、ヒト、モノ、カネ、情報の面から考えてみましょう。（約2.0h）
**復習:** あなたが創業するとしたら、足りないものは何かをピックアップしてみましょう。（約2.0h）

**4. アイデアの出し方　フィンランド教育　諸官庁への届け出**
フィンランドの教育水準は世界一と言われています。それは、20年前に深刻な経済危機に陥った際に、当時の教育大臣が教育再生をにより自由な発想のできる教育に替えたためです。そうした背景からかフィンランドの起業率は日本に比較してとても高くなっています。今回はフィンランドの小学校における教育を見ながら、想像力・起業力の育成を学びます。

**予習:** フィンランドがどこにあるのか、人口や起業率等を調べてきてください。（約2.0h）
**復習:** なぜという言葉は、フィンランド語ではどのようにいうのか調べ、想像力との関係を考えてみてください。（約2.0h）

**5. プレゼンの仕方（1）**
NHK「白熱教室」シリーズ「プレゼン白熱教室」の前編です。講師はスポーツ・コンサルタントのニック・バーリー氏。2020年東京オリンピックを決めたオリンピック委員会（IOC）総会での、日本のプレゼンテーションを指南した人物。 2020年のオリンピックの開催地を巡って行われた、日本のプレゼンテーションを見ながら、プレゼンテーションの極意を学びましょう。世界で勝つための“プレゼン・7つの鍵”を学びましょう。

**予習:** 東京オリンピック誘致に関するニュースをインターネットで見ておいてください。（約2.0h）
**復習:** プレゼンテーションをする上でいくつか必要な条件があります。レジュメで確認しておいてください。（約2.0h）

**6. プレゼンの仕方（2）**
NHK「白熱教室」シリーズ「プレゼン白熱教室」の後編です。プレゼンの設定条件は下記の通り。1チーム5人で持ち時間は15分で、テーマは「オリンピックのために日本を訪れた人が最後の１日を過ごすなら」。具体的には「銭湯」、「居酒屋」、「夏祭り」、「デパ地下」、「禅寺」、「駅弁」。プレゼンを観ながらプレゼンの仕方の実践をみましょう。企業の伴うプレゼンの優れた教材と思われます。

**予習:** 海外からのお客様は日本のどのような点に興味を持つかを予想してみましょう。（約2.0h）
**復習:** 禅寺等のプレゼンを観ながら、どこの部分が良くどの部分が良くなかった点か整理してみましょう。（約2.0h）

**7. デザインの仕方（商標や店名）**
今回は、皆さんに自分のブランドや会社のロゴを作成していただきます。DVDの中では、「市の旗は、市の存在を表すだけでなく、それ以上の意味を持つようになります。今、多くの人がデザインに敏感になってきている。おしゃれな旗ができれば、おしゃれな街というイメージになっていく。」「旗のデザインの基本は、子供でも描けるくらい、シンプルであるこ意味があること、使用する色は定番の色の中から、2～3色、文字や紋章は使わない、ユニークであること」といった製品のデザインの仕方について学びます。

**予習:** 皆さんの出身県や市町村の旗を調べてきてください。身の回りにある会社のロゴも事前に調べましょう。（約2.0h）
**復習:** 自分のブランドや会社のロゴを作成し、そのデザインにした理由を整理してきていただきます。（約2.0h）

**8. 起業の事例研究（1）　緩まないネジ　人材の育成**
今回は、株式会社NejiLaw 代表取締役社長の道脇裕さんの起業の事例を取り上げます。道脇さんは、大学教授であった母親の研究室で、小学生のときから、実験に没頭。小学校5年生で自主休学した後、さまざまな職業を経験し、96年に“緩まないネジ”を考案しました。2009年、株式会社NejiLawを設立し、“緩まないネジ”「L/Rネジ」を開発し、これまでの特許案は2万件を超えます。道脇さんの生い立ちを探りながら、どのようにして緩まないネジを発明したのかを追っていきます。

**予習:** 緩まないネジとはどういうものか、その原理は可成る者かを調べてきてください。（約2.0h）
**復習:** 道脇さんのアイデアが涸れることがない理由について、整理してきましょう。（約2.0h）

**○授業計画**　科 目 名 : 起業学（Theory of Entrepreneuring ）　授業コード:A028352
担当教員: 工藤　順一

**学修内容**

**9. 安心院型グリーンツーリズムの実践　個人事業と株式会社**
グリーンツーリズムによる農家の方々の起業をみてみましょう。安心院町の農村は、これまでは「田舎には何もない。農業はきつい割に儲からないといったマイナス思考を大人たちが繰り返すことによって、知らず知らずのうちに子どもたちを農村から外に出す教育をやってきた。」という。しかし、宇佐市安心院町にグリーンツーリズムを導入することで、安心院町は大きく変わった。そうした安心院町の活動をDVDで見ていきましょう。

**予習:**（約2.0h）
**復習:**（約2.0h）

**10. 起業の事例研究（2）宮大工の人育**
「宮大工の人育て」（ 菊池恭二著、・ 出版社: 祥伝社）を使いながら、法隆寺の鬼と言われた故西岡常一棟梁のもとで薬師寺の金堂、西塔の再建建立に携わるなどして社寺建築を学び、宮大工の道を歩くようになった著者が語る宮大工の人育ての本を学習します。「人をどうやって育て、使うかといったら、やはり木と同じように癖を読み、得手だけでなく、不得手な部分も上手に生かしてやる、ということだろうと思います。」これらを学びながら、どうすれば人は育つのかー緒に考えま

**予習:** 自然に生えている木が持っている癖について調べてきてください。（約2.0h）
**復習:** 自然に生えている木が、薬師寺や法隆寺のどこに使われているか調べましょう。（約2.0h）

**11. 個人事業と株式会社**
個人事業の意義やその仕組み等について学び、次に、個人事業と法人との、所得税計算の違いや、税率を調べます。その上で、法人設立のﾒﾘｯﾄとﾃﾞﾒﾘｯﾄを学びます。たとえば、法人の場合には、借入金の返済や固定資産の購入を除いて、支出はすべて経費になります。個人事業主では、経費の対象とならない生命保険、火災保険などの保険類や寄付金も、限度はありますが経費になります。 そうした個人事業と法人事業との違いをみていきましょう。

**予習:** 税理士事務所や弁護士事務所は、個人事業者か法人が調べてきましょう。（約2.0h）
**復習:** 法人設立のデメリットについて箇条書きにしてまとめてきてください。（約2.0h）

**12. コスト削減の仕方（5Sについて）**
ソニー、キヤノンなど約300社のカイゼンを指導してきた伝説の経営コンサルタント、山田日登志氏。山田氏が約40年かけて培った手法・手順や、カイゼンで成果を上げる上で不可欠な心構えについて学習します。山田氏の事業におけるコスト削減のDVDを見ながら、具体的なカイゼン事例を学びます。創業においては、なかなか利益がでませんし、売上を伸ばすのも大変です。そこで、いかにしてコストを削減するかを学んでいきましょう。

**予習:** トヨタ生産方式の特徴について調べましょう。また、カイゼンとは何かをつかんできてください。（約2.0h）
**復習:** トヨタ生産方式における5Sとは何かを、まとめておきましょう。（約2.0h）

**13. 大分県や大分市における創業支援活動**
外部講師により、県や市の起業支援の内容や、大分県内のものづくり企業の紹介をしていただきます。また、大分市が年2回実施している経済講演会の目的や参加学生に期待すること、今後の講演会の計画等についても講師に話していただきましょう。

**予習:** 大分県や大分市における創業支援策についてホープページからピックアップしてきましょう。（約2.0h）
**復習:** 大分市の経済講演会の内容を確認し、どのような講師が来るのか調べてみましょう。（約2.0h）

**14. 工業所有権（特許と商標等）**
企業名やロゴは、そのものの信用を表すものです。多くの企業が取り入れているブランディングも、企業名やロゴはとても重要です。 その名前で、消費者は商品の購入を決めたりサービスを利用します。同じ名前の企業名や似たロゴがあると消費者が困惑し、ブランディングも確立しないでしょう。先に商標登録をしている企業とトラブルにならないためにも、創業時に自社が使おうとしている企業名やロゴが既に商標登録されていないかどうかを確認することが必要です。こうした特許関係を学びましょう。

**予習:** 工業所有権とはなにか、その工業所有権の中には特許いかがに何があるのか調べましょう。（約2.0h）
**復習:** あなたが将来起業し、自社の製品に名前を付けるとしたら、どのような名前をつけるか考えましょう。（約2.0h）

**15. 総括　所得税と消費税**
個人事業者を中心に、所得税の種類や所得税の算出の仕組みを学習します。特に超過累進税率が個人事業者の所得税の特徴です。次に、消費税の仕組みを学習します。消費税はどのような税で、課税される取引と非課税の取引との違いを見ていきます。また、納税義務者や消費税の計算の仕方を学習します。最後に、簡易課税制度についても学習します。

**予習:** 税金にはどのような種類の税金があるのか、調べてきましょう。（約2.0h）
**復習:** 消費税１０%の内訳は、国税と地方税の比率はいくらか調べましょう。（約2.0h）

**16. 期末試験**
講義の要点を理解できているかを確認します。単に知識を覚えるのではなくて、授業でどこまで学べたか、遊べたかを問います。自分の考えをしっかり持って、自分の意見を書いてください。

**予習:** これまでに配布したレジュメを良く読んで整理し、わかりやすく並べておきましょう。
**復習:** 期末試験問題の中で解けなかった問題について再度確認しておきましょう。